

## - 2023 DiMM C2. 夏山検定募集要項 -

2023 DiMM C2. 夏山検定を下記の要項通り開催します。

夏山山岳救助に関する十分な知識や技術があるかを確認する検定となります。

### 応募にあたっての注意事項

夏山検定は、参加者各自のこれまでの山で培った技術・経験を評価し検定する場です。登山技術の講習会ではありません。**募集要項末尾に記載する一定程度以上の登山技術・経験がない場合の参加は、合格が難しいばかりでなく、命に関わる危険を伴う場合もあります。**そのため、参加者が、課題を実践もしくは継続することに安全上無理があると講師が判断した場合には、途中で行動中止を指示する場合があります。（その場合の受講料は返却致しませんのでご了承ください）

#### 1) 開催日時

10月7日(土)8時30分～9日(月)15:00 計3日間

本年はプログラムの変更を予定しており、例年より検定時間が長くなります。

#### 2) 開催場所

国立登山研修所および周辺山域 〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂6

電話番号:076-482-1211 <http://www.jpnsport.go.jp/tozanken/>

#### 3) 応募資格

##### ①夏山検定（旧立山クラスタ・旧立山クラスタⅡ）未受講ないし不合格

下記の受講資格条件(1)および(2)に該当する DiMM 受講生(旧国際区分) ないし 日本登山医学会国内認定山岳医・看護師受講生(旧国内区分)。

受講資格条件(1)	受講資格条件(2)
以下の講習・実技のいずれかを受講済み (合否は問わない) ・宇都宮クラスタ・ロープワーク講習(2016年度) ・立山クラスタⅠ・ロープワーク講習(2017年度) ・夏山演習(2018年度以降)	以下の講習・実技のいずれかで 未受講ないし不合格 ・旧立山クラスタ(2016年度) ・旧立山クラスタⅡ(2017年度) ・夏山検定(2018年度以降)

##### ②日本登山医学会国内認定山岳医・看護師資格保有者でDiMMへの資格移行を希望する受講生

(移行制度詳細は [http://jsmmed.org/download/todimm\\_20201216.pdf](http://jsmmed.org/download/todimm_20201216.pdf) を参照してください)

#### 4) 募集期間

2023年8月1日(火)～8月20日(日)

※8月1日(火)より前のお申し込みは無効です(無効である旨はご連絡いたしません)。

#### 5) 募集人数と受講確定通知

25名前後募集予定

- 参加決定は申し込み受付順(先着順)ではありません。
- 申込書類などを参考に受講可否を決定し8月26日(土)までにご連絡いたします。

#### 6) 受講料(見込み)と振り込み方法

- 受講料(受講区分にかかわらず)88,000円(税込)
- その他、国立登山研修所宿泊費・食事等、交通費などが発生します。
- 振り込み方法や確定金額は受講確定の通知時にあわせてご連絡します。

#### 7) 講師

国際山岳ガイド連盟(UIAGM)公認ガイドおよび国内山岳ガイドが講師となります。

#### 8) 宿泊と食事

- 参加者全員、国立登山研修所に宿泊します。他の宿舎に宿泊しての参加は認めません。
- 食事は研修所食堂で、7日(土)昼食・夕食、8日(日)朝食・昼食・夕食、9日(月)の朝食・昼食は手配予定ですが、業者の変更により今後変わる可能性があります。なお、行動食(非常食)については各自ご用意ください。

#### 9) 装備

夏山検定に必要な装備については受講確定者にご連絡いたします。

#### 10) 受講申し込み

受講希望者は枠内の内容に同意の上、下記のアドレスにアクセスもしくはQRコードからお申し込みください。

私は下記の項目を承諾し、2023 DiMM C2. 夏山検定の参加申し込みをします。

1. 夏山検定はDiMMに必要な技能評価としての検定会であり一般的な登山教室やガイド山行ではありません。
2. 岩登りや沢登りに伴う様々な危険があります。検定を実践・継続するうえで安全上危険であると主催者、ガイドが判断した場合には、途中で行動中止を指示される場合があります。また、検定中に受講生としてふさわしくない行動がみられた場合も、検定を中止させていただくことがあります。

【申し込みアドレス・QRコード】

<https://forms.gle/o7NzTKPttdTsy5d9>



- 申し込み確認後に受講資格確認中のメールを送ります。
- 受講確定後、受講費の振込案内をメールで通知します。
- 2 平日以内に申し込み受付の連絡がない場合は dimmtateyama2j@jssmed.org からのメールが受信できていない可能性があります。問い合わせフォーム (<https://forms.gle/WGB14DpbpEz1h4vp6>) からその旨お問い合わせください。

#### 1 1) 顔写真の提出について

実技評価、山中での活動に際して、本人特定を容易にするため顔写真を用いて評価・採点方式を使用します。受講確定後に個別に顔写真の送付をお願いすることがあります。

#### 1 2) 山岳保険証の提出について

- 本検定プログラムは全日、地元警察への登山届を提出して行われます。すなわち山岳登攀そのもので、期間中のケガや事故は一般の旅行保険や傷害保険ではカバーされません。山岳登攀用（ピッケル・アイゼンを用いた雪山登山・岩登り・沢登り・アイスクライミング・山スキーを行っている最中の事故にも対応）の山岳保険に加入する必要があります。
- 受講が確定した受講生には、検定開催日が有効期間内であることが明示されている山岳保険証をスキャナーで PDF 化、またはカメラ画像で提出していただく必要がありますのでご注意ください。正当な理由なく期日までに提出がない場合は受講を取消させていただきます。

#### 1 3) 検定に必要な地図

国土地理院 2 万 5 千分の一地図 「大岩」 ※磁北線を各自事前にお引きください。  
なお、当日に主催者側での販売、コピーの用意はありません。

#### 1 4) 検定評価

登山技術・救助技術を含め検定期間中の行動全般が評価の対象となります。また、検定内容に関する事後課題が課せられます。指定期限内にご提出いただけない場合は実技および事後課題共に不合格となりますのでご注意ください。

### 15) 検定日程(天候その他の事情により講習や実技の場所・内容の変更があります)

●詳細な日程は受講確定者にお知らせします。

- 10月7日(土) 9時~18時 ※8時30分までに現地で受付をすること
  - オリエンテーション
  - Navigation and survival techniques in hostile weather in the mountains(ナビゲーション技術)
  - Mountaineering techniques in summer and winter(体力検定、研修所内人工壁および雑穀谷周辺にて登攀技術、岩場でのセルフレスキュー、生存技術など)
  - Personal first aid kit and mountaineering equipment(生存技術・疲労)
  
- 10月8日(日) 7時~18時
  - Mountaineering techniques in summer and winter(沢登り、安全管理、セルフレスキューの実践)
  
- 10月9日(月) 7時~15時
  - Mountaineering techniques in summer and winter(沢登り、安全管理、セルフレスキューの実践)
  - Personal first aid kit and mountaineering equipment(生存技術・疲労)

### 16) その他

正当な理由なく遅刻された場合は受講をお断りします。十分に余裕を持って行動して下さい。また、列車遅延については逐次確認させていただきます。遅延理由についての虚偽報告は厳正に対処いたします(今後の講習への参加停止など)。

### 17) 問い合わせ先

- 各種問合せはそれぞれ下記アドレスないし QR コードからお願いします。

夏山検定に関する問合せ	DiMM 全般、受講歴に関する問合せ
<a href="https://forms.gle/WGB14DpbpEz1h4vp6">https://forms.gle/WGB14DpbpEz1h4vp6</a> 	<a href="mailto:dimm01j@jsmed.org">dimm01j@jsmed.org</a>

### 18) 受講に必要な最低限の夏期登山技術（合格基準ではありません）

1. ロープ、スリング、カラビナ、ハーネス、ヘルメット等の知識
2. ハーネスの付け方、スリングを用いた簡易ハーネスの作り方、ハーネスへのロープの結び方
3. 支点（アンカー）の知識、作り方
4. 自己確保
5. トップロープのビレー
6. 下降器を用いた懸垂下降
7. フリクションヒッチ（ブルージック、マッシャー等）による登高
8. ムンターヒッチ、ダブルエイトノット、クローブヒッチ、ダブルフィッシャーマンズノット
9. 1/3 引き上げシステム等の理解
10. ピッチグレード III 級程度の岩場のフォロワーとしての登攀

### 19) 参考図書・書籍

- ・ 登山の医学ハンドブック第2版
- ・ High Altitude Medicine & Physiology Fifth edition
- ・ 新・高みへのステップ <https://mountain-for-leaders.jp/login.php>
- ・ 全図解レスキューテクニック 初級編/堤 信夫
- ・ 増補改訂新版イラスト・クライミング/阿部亮樹
- ・ ヤマケイテクニカルシリーズ(読図、気象、登山医学、レスキュー、クライミング、沢、BC、etc)
- ・ 公益社団法人日本山岳ガイド協会編山岳遭難救助技術マニュアル【山岳救助組織従事者編】
- ・ 国際山岳連合(UIAA)公式情報サイト [http://www.theuiaa.org/medical\\_advice.html](http://www.theuiaa.org/medical_advice.html)

